



平成30年3月12日  
港湾局技術企画課  
国土技術政策総合研究所

埋立地等における地盤改良工事について地盤改良効果の評価手法の検討を行います  
～「第4回埋立地等における薬液注入工法による地盤改良工事に関する検討委員会」を開催～

港湾局では、昨年度、「埋立地等における薬液注入工法(※)による地盤改良工事に関する検討委員会」を立ち上げ、同工法による地盤改良工事について、より適切な地盤の評価方法等に関する技術的検討を行っています。

第4回委員会では、第3回に引き続き、昨年度に議論された同工法による地盤の評価に関する課題を踏まえた、地盤改良効果の定量的評価手法について検討を行います。

※薬液注入工法とは、時間の経過とともに硬化する恒久薬液を地盤内に注入し、地盤を固結させる工法で、地震による液状化防止などを目的として採用される地盤改良工法の1つです。

地盤改良工事は、地中を対象とした施工となり、施工途中及び施工後に工事目的物を直接確認することが困難であるため、工事を適切に行うためには、地盤改良前、施工中、地盤改良後の各段階で地盤状態を適切に確認することが重要です。

今年度の委員会では、地盤の不均一性が大きいと考えられる埋立地等を対象とした薬液注入工法による地盤改良工事について、地盤改良効果の定量的評価手法に関する技術的検討を行います。

#### 記

1. 日時：平成30年3月15日(木) 15:00～18:00

2. 場所：国土交通省 3号館 10階 港湾局会議室

3. 議題

地盤改良効果の定量的評価手法について

4. 委員名簿

・別紙1を参照下さい。

5. その他

・本委員会は非公開ですが、委員会冒頭のカメラ撮りは可能です。

・カメラ撮りを希望される方は、3月14日(水)15時までに、別紙2の申込書をFAXにて提出願います。

・カメラ撮りを申し込まれた方は、当日14:50までに直接会場までお越し下さい。

・会議の議事概要は、後日、国土交通省のホームページにて公表する予定です。

【問合せ先】港湾局 技術企画課 魚谷、加藤

TEL：03-5253-8111(代表)(内線 46534・46503)／03-5253-8905(直通)

FAX：03-5253-1652

埋立地等における薬液注入工法による地盤改良工事に関する検討委員会

委員名簿

(委員長)

善 功企 九州大学大学院 工学研究院 特任教授

(委員) (五十音順、敬称略)

春日井康夫 (一財)沿岸技術研究センター 代表理事・専務理事

澤田 俊一 (一社)全国地質調査業協会連合会  
技術委員会 ワーキング委員

末政 直晃 東京都市大学工学部 教授

林 健太郎 (一社)日本埋立浚渫協会  
技術委員会 埋立地の地盤改良に関するWG座長

山崎 浩之 (国研)海上・港湾・航空技術研究所  
港湾空港技術研究所 特別研究主幹

第 4 回埋立地等における薬液注入工法による  
地盤改良工事に関する検討委員会

カメラ撮り申込書

カメラ撮りを希望される方は、下記宛先まで FAX にて申込書の提出をお願いします。  
ます。

送付先：国土交通省 港湾局 技術企画課  
魚谷、加藤 宛

FAX 番号：03-5253-1652

申込期限：3月14日(水)15：00締切

■所属
■氏名
■連絡先(電話番号)

※カメラ撮り当日は、14：50までに、直接会場(国土交通省 3号館 10階  
港湾局会議室)前までお越し下さい。

※カメラ撮りは、委員会の冒頭まで可能です。

※会場では、担当者の指示に従っていただくようお願いします。